

□ Hello! 学校図書館 ～ 警固小学校 編 ～

*すてきな愛称

警固小学校の学校図書館には「えのき図書館」という名前があります。これは校庭にそびえる「えのき」にちなんだものです。創立の頃からある木で、今では同小学校の象徴となっています。この「えのき」のように、子どもたちが、心健やかに、豊かに成長することを願って名付けられました。



・入口から後方を臨む。右の絵本コーナーの壁には「ようこそ えのき図書館へ」という張り紙があります

*読書コーナーと学習コーナー

学校図書館全体はカウンター側に読書コーナー（絵本コーナーを含む）と机が置かれた学習コーナーで構成されています。



・後方からカウンター側を臨む。



・「配架図」（右上が絵本コーナー）

絵本コーナーにはマットが敷かれてあり、寝転がって絵本を楽しむこともできます。床の上に絵本が置いてある書架もありましたが、絵本コーナーの特性を考えると、本を取り出しやすく、良いアイデアに思われました。

(写真左)

*見通しの良さの要因

標準の広さにもかかわらず、狭苦しい印象が無く、全体の見通しが良くなっています。その理由は書架の高さと色にあります。部屋前後の5段の書架、左と右の窓側の3段の書架の高さと色がそろえてあります。学校図書館が現在の位置へ改築になる際に、計画的に書架を揃えられたようです。



・絵本コーナーのマットと床上に置かれた絵本

*** 見つけやすさの工夫**

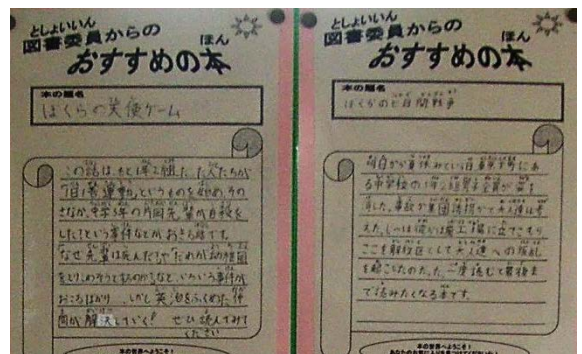
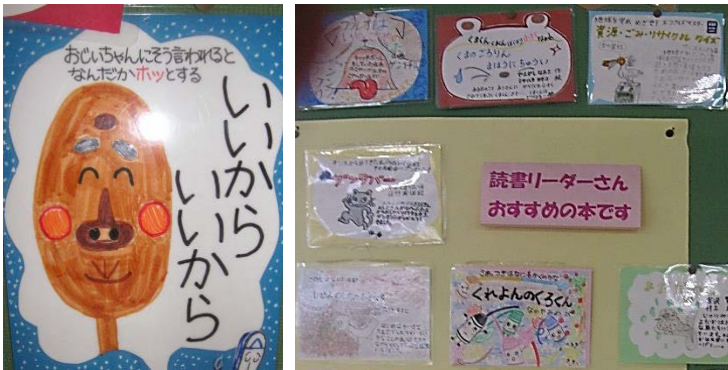
子どもたちが学習中の内容に関係する本をすぐに見つけられるように、表示は細かく、かつ、できるだけ単元名にあわせるような表示の仕方が工夫してあります。表示のカードは分類番号で色を変えています。



・単元名や学習内容、作家別の表示（テープで本の背にも作家名を記入）

*** 読書へのいざない**

廊下の掲示板には、図書委員からのおすすめの本の書名とおすすめの理由が書かれた紙（写真右）や、



小学生読書リーダー養成講座を受講した読書リーダーさんたちによる、おすすめの本の自作POP（写真左）が掲示されていました。POPはどれもみごとで、

まるで専門家の作品のように思えるものがたくさんありました。また、定期的に取り組んである「読み聞かせ」で使われた本の名前を、終了後、そのつど掲示するようにしてあります。自分で読んでみたいとか、他の学級ではどのような本が読まれたのかを知ることができて、とてもよい工夫です。（写真右）



*** 学校の特徴（大先輩の紹介）**



俳優、演出家にして絵本作家（「おとなになれなかった弟たちに」の著者としても有名な米倉齊加年さんは、警固小・警固中の卒業生なのです。学校図書館には子どもたちにあてた米倉さんのメッセージが「おとなになれなかった弟たち」の本とともに置かれていました。（写真左）